

自然観察サークル 12 月定例会ブログ



12月定例会は高取の砂防公園までの道沿いの自然観察をしました。
壺阪山駅前に集合して高取町の土佐街道を高取城址の方へ向かって進んで行きました。



土佐街道を行く



壺阪観音



高取城松の門



植村家長屋門



土佐街道には道路脇にきれいな水の流れる溝があります。町屋が途切れるようになってくるとこの溝にミゾソバがあったりセリがあたりしました。いよいよ植物観察の始まりです。

ノコンギクとヨメナ

ノコンギクの花がまだ
咲いていました。
花後の様子(右)
ノコンギクの葉は、つ
やが無くざらざら。



(長い冠毛)

ヨメナの花と
花後の様子
ヨメナの葉はつや
があってつるつる。



冠毛はごく短い

ツル植物

今日観察できたつる植物です。



テイカカズラ



イタビカズラ



ビナンカズラ



アオツツラフジ



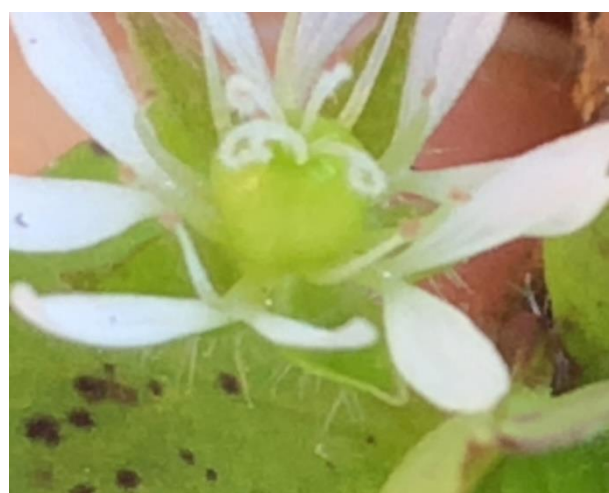
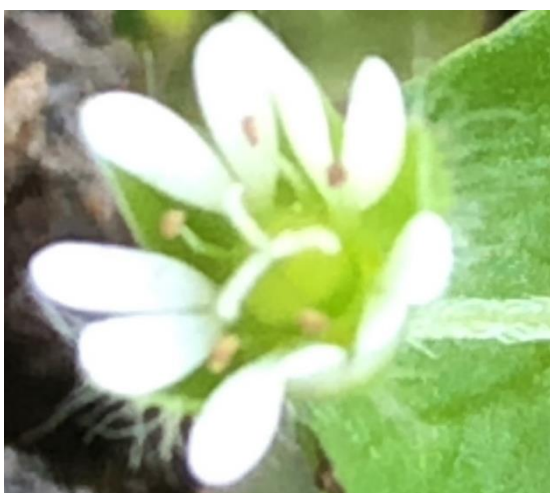
ノブドウ



アマチャズル

ノブドウの実がなっていました。ノブドウの実は青、紫、薄紫、白っぽい実など色々な色の実がありました。ノブドウの実にはノブドウミタマバエなどの虫が寄生し、白い実が青や紫の色々な色になると言われています。

ハコベとウシハコベの花



ハコベは花柱が3本、ウシハコベは花柱が5本あります。

常緑樹



コウヤマキ (マツ目コウヤマキ科)



イヌマキ (マツ目マキ科)



ヒノキ (マツ目ヒノキ科)



ナギの葉

ナギ (マキ科マキ属) (見上げるほどの大木でした)



ヒノキの葉



ツガ (マツ目マツ科ツガ属) (これも大木)



ツガの枝



ツガの葉



スギ (マツ目スギ科スギ属)

ブログを書いているとナギは「マツ目と書いてあったよなあ」「針葉樹？」とふと思いました。マツ目に属するのだから針葉樹だろうけど葉の形は針のようには見えない。裸子植物でマツ目だけど葉はちょっと違う、針葉樹の仲間だけど一見針葉樹には見えないのがナギの木だと理解しました。

そのほか観察できた植物

ミゾソバ、アメリカイヌホウズキの仲間、イヌタデ、ホソバカラムシ、コブナグサ、アキノキリンソウなどが観察できました。特にアキノキリンソウの花を見ることができたのが嬉しかったです。アキノキリンソウの花を野山で見るのは久しぶりだったからです。



ミゾソバ



イヌタデ

アキノキリンソウ、横にタマゴケがのぞいています。



アメリカイヌホウズキの仲間



コブナグサ



ホソバカラムシ

12 月になって途端に寒くなったのですが、この日は暖かくみんなで楽しく歩くことができました。帰宅して万歩計を見たら一万歩を超えていました。疲れたけど楽しい一日でした。